

令和6年 3月

令和5年度 社内監査(事業者自己評価)

一般社団法人 あまね

○就業中の職員で評価を行いました。

- 1, よくできている。
- 2, まだ改善の余地があり満足できていない。
- 3, 改善の必要がある。
- 4, わからない

以上の4段階で評価しました。多数の職員が2・3と評価した項目については、改めて改善に向けての対策を検討しました。4と評価した項目については職員への実施状況を周知いたしました。

担当 一般社団法人あまね 堤 恵子

	評価者	管理者	木塚	田代宏	寺崎	市丸	中元寺	原田	小田	猪原		職員からの意見	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
														チェック項目
体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係上適切であるか	1	1	2	1	1	2	2	4	1		利用者が多いと狭いと感じる。特にどんぐりは活動スペースが狭いと思う。 どんぐりの部屋が利用者が多いときは狭く感じる。	国の基準通り、指導訓練室等スペースに対して適切な定員にしている
	2	職員の配置数は適切であるか	1	1	2	2	2	1	2	2	1		日によって、職員が多いときと少ないときの差がある。 土祝日勤務できる人の増加。	配置基準は満たしており、加配も十分行っている。重度の利用者が多く加配をしても人員不足と感じる事がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	1	1	1	1	3	1	4	1		廊下や風呂、トイレへの通路で狭いところがある。	全面バリアフリー化している
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	2	1	2	1	2	1	1	1	1		毎日来ている職員は知っているが、ひさしぶりに来ると細かい処置内容が変わっていたり、掃除用具の置き場がわからなくなっていたりはする。情報共有はLINEでしたり人に聞いたりしているが難しい面もある。 全体でカンファレンスをする時間をしっかり確保したい。	1日を通して業務が多忙であり、全体でカンファレンスや会議をする時間が取れない。来年度は事業内容の変更もあるため時間の確保をしていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	1	2	1	1	1	1	4	1			毎年保護者アンケートを実施している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	1	1	1	1	1	1	1	1			ホームページで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	4	1	1	1	4	4	1		ここ数年外部評価を受けられていない。	ここ数年外部評価を受けていないため、実施する必要がある
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	1	2	1	2	1	1	1	1		出席できていないときもあり、時間を確保していきたいと思う。 不定期ではなく、定期的な研修の機会の確保が必要と感じる。	不定期で行っているが、定期的にも実施できるよう計画をしていく

	評価者	管理者	木塚	田代宏	寺崎	市丸	中元寺	原田	小田	猪原		職員からの意見	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上通所支援計画を作成しているか。	1	1	1	1	2	1	1	4	1	十分に保護者の思いを聞いてはいるが、客観的にと言われると十分でないときがある。	半年に1回対面で個別支援会議を行い、保護者や本人のニーズや課題の聞き取りを行い計画を作成している
	10	利用者の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	1	1	2	2	2	4	4	諸石さんの研修を受講中であり、業務中資料を用いてチェック中である。 また適応行動のアセスメントが適切に出来ていない。 標準化されたツールは十分では無いと感じる。 使用している利用者さんとそうではない利用者さんがいるので、全員取り組めるようにしたい。	基本情報は標準化されたアセスメントツールを使用している。 自閉症の方への支援として、現在アセスメントを順次実施している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	1	1	2	1	2	3	1	4	4	チームでの立案にはなっていないと感じる。	児発管・受け持ち・看護師・機能訓練士で意見を出し合いプログラムを立案している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	1	2	1	1	2	1	2	1	もっと色々と出来たらいいと思う。	季節のイベントや行事を取り入れた活動プログラムにしているが、より多様なアイデアを取り入れていきたい
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	2	1	2	2	2	2	1	ケアや時間に追われたり、職員配置が十分でなかったりして出来ないときはある。 平日休日長期休暇を考慮した細やかなアセスメントは出来ない。 日によって出来ないことがある。 休日等分けて設定すべきなのかも。	利用時間で分けた課題は設定できていない。今後より細やかな設定ができればと思う
	14	利用者の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ通所支援計画を作成しているか	1	1	2	1	2	2	1	4	1	出来ているときと出来ないときがある。	利用者の状況に応じて個別・集団活動の計画作成をしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか	2	1	3	1	2	3	2	3	1	話し合いはしているが、変更になったりでどうしたらよかったのか反省する日はある。 全体が揃う時間帯がなくなかなか出来ない。 勤務時間がバラバラで利用者さんの来所前や帰宅後に話し合う時間を取るのが難しい。	多機能型の為1日を通して利用者がおり、全体で集まって打ち合わせをする時間が取れていない。来年度は業務改善を行い時間の確保を行っていきたい
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	2	2	4	4	2	3	1	全体が揃う時間帯がなくなかなか出来ない。 勤務時間がバラバラで利用者さんの来所前や帰宅後に話し合う時間を取るのが難しい。ただし、気付いた時に振り返りなどは行っている。	多機能型の為1日を通して利用者がおり、全体で集まって打ち合わせをする時間が取れていない。来年度は業務改善を行い時間の確保を行っていきたい

		評価者	管理者	木塚	田代宏	寺崎	市丸	中元寺	原田	小田	猪原		職員からの意見	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
		チェック項目													
適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	2	1	1	1	2	1	2	2	1		記録に誤字・脱字があったり抜けがあったりするので気を付けたい。 日々の支援の記録、分析まではできていない。 徹底はできていない。	日々の支援記録は取っているが、毎日の記録の検証まではできていない。今後改善につなげていきたい	
	18	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか	1	1	1	1	2	1	1	4	1		モニタリングを適宜している。	実施している	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	1	1	1	1	2	4	4	4	4	1		ガイドラインをきちんと読んでおらず	実施している
	20	相談支援事業所のサービス担当者会議にその利用者の状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1			参加できている
	21	学校との情報共有(年間計画)・行事予定等の交換、子供の下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1		抜けがあるので皆で気をつけるようにしていく。 その都度原因究明と再発防止に努める。	学校との情報共有に努めているが、時々連携ミスがある。 その都度検証し再発防止に努めている。
	22	医療的ケアが必要な利用者を受け入れる場合は、利用者の主治医等と連絡体制を整えている	1	1	4	1	4	1	1	4	4	1			主治医より医師指示書をもらい、デイでの様子も報告している。医大との連携も取れている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	3	1	4	4	4	4	4	1		当デイ利用前の施設からの情報共有が十分にできていない。こちらから積極的にアプローチをしていく	
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	1	1	1	1	4	4	4	1			実施している	

	評価者	管理者	木塚	田代宏	寺崎	市丸	中元寺	原田	小田	猪原		職員からの意見	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	4	4	4	4	1	4	1		自閉症支援の専門知識を有する方の研修を毎月実施している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	2	2	4	4	4	2	4	4	2	地域交流や社会参加はまだ不十分だと感じる。感染症のリスクのため、機会が少ない。	感染症予防のためできていなかったが、少しずつ再開していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	4	4	4	1	4	4	1		参加している
	28	日頃から利用者の状況を保護者と伝え合い、利用者の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1	1	2	1	2	1	1	2	1	支援会議の時に、お聞きしたり相談支援員の方にお聞きしたりしている。	送迎時や個別支援会議の際に、情報共有に努めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	3	2	4	4	2	4	4		保護者により考え方も様々であるため、なかなか行うことが難しい
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	1	1	2	1	4	1	2	4	1		契約の際に説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	1	2	3	1	2	1	2	4	1	送迎に出てはいるが、あまりアドバイスはしていない。	相談された際は傾聴し、助言を行ったりデイとして協力できることは提案を行ったりしている
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	3	4	4	2	4	4	3	ここ数年対面での集まり等を行っていない。これから必要に応じて行って行きたい。	感染症予防のためできていなかったが、少しずつ再開していく	

	評価者	管理者	木塚	田代宏	寺崎	市丸	中元寺	原田	小田	猪原		職員からの意見	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	33	利用者や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、利用者や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1	1	3	1	1	1	1	1	1		苦情対応窓口を設置し、契約の際に説明を行うとともに、苦情があった場合は迅速に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用者や保護者に対して発信しているか	1	1	4	2	1	1	1	1	1		定期的にお便りを配布している
	35	個人情報に十分注意しているか	1	1	2	1	2	1	1	1	1	連絡帳の間違いないように配慮したい。	十分に配慮して
	36	利用者や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1	2	2	1	2	1	1	1	1	抜けがあることがあるので気を付けていきたい。	るが、伝え漏れがある時がある。その都度検討し再発防止
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	4	2	2	1	2	4	4	コロナ禍だったこともあり、ここ四年はできていない。ここ数年対面での集まり等を行っていない。これから必要に応じて行って行きたい。	感染症予防のためできていなかったが、少しずつ再開していく
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1	1	2	1	1	2	2	1	作成はしているが、周知徹底がうまくできていない。	マニュアルは策定し、玄関に設置し誰でもみられるようにして
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	1	1	1	1	1	1	2	1		年に2回、避難訓練を実施している
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	1	1	1	2	1	1	4	1	虐待のは、アンケートはあったが研修はあってないと思う。	年に2回、避難訓練を実施している	

